

『広報あびら』は 広報モニターの意見を参考にしています



毎月届くから見ているだけ。写真が楽しみだから、よく見る。色々な手続きのため「お知らせ」チェックする。

などなど、広報の見方・使い方は人それぞれ。

何となく見ているだけでも、「あら、見やすくなってる」と感じることはありませんか？

広報あびらは、町民の皆さんと協働のまちづくりを目指すひとつの手段として、広報モニター制度を取り入れ意見を参考に、広報紙の紙面を改善し、より見やすく、わかりやすい情報の提供に務めています。

このページでは、これまで開催してきた広報モニター打ち合わせ会を通していただいた意見を紹介します。

【広報モニターの役割】

広報モニターとは、広報について意見を述べることができます。

意見の提出には、決まった様式がありますが、年に数回開催する打ち合わせ会で、ご意見をいただき、どのように改善すべきかをともに考え、より見やすく、分かりやすい情報の提供に取り組みます。

意見1

カタカナ語（外来語）は、わかりやすい言葉に置き換えるか、説明文があるといい

同様のご意見がいていあんくんに届き、注意深く原稿案を読み返すと、カタカナ語がたくさんでてきます。

現在は、編集の際に注意を払い、言葉を置き換えたり、注釈を付けるなど取り組んでいます。

意見2

身近な情報を「特集」として取り上げて欲しい

町内の施設や企業の紹介など、知らないことが多いとのことでした。

フェイスブックなどで紹介することもありますが、今後は広報紙でも取り組んでいきたいと考えています。

※フェイスブックとは、インターネット上における社会的交流手段の一つで、米国外のフェイスブック社が提供。

意見3

写真は多い方がいい

文字ばかりでは、ページを開く手が進まない。

広報あびらでは、読んでもらうためにも、写真と文章をバランスよく配置するように心がけています。

広報に掲載した写真は、無償で提供していますので、ご連絡ください。

（被写体に対し第三者となる方への提供していません。）

これらの意見のほか、特集や企画ページに関する意見交換、ランチミーティングなども行っています。

町では、町民の皆さんと協働のまちづくりを進めるため広報モニターとなっていただけの方を募集しています。

皆さんのくらしに役立つ広報紙を私たちとともに作りませんか？

下記のとおり募集しますので、ご応募お待ちしております。

広報モニター応募要領

町では4月1日から広報モニターとして活動していただける方を次のとおり募集します。

対象 20歳以上の町民の方
任期 委嘱の日から2年後の年度末

募集人員 8名

活動内容 年4回の打ち合わせ会への参加、所定様式による意見の提出

応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、左記に提出してください。

その他 報酬はありませんが、打ち合わせ会に出席した際の交通費を支給します。

応募・問合せ 総務課情報グループ
☎2511

